

静宜大學 101 學年度轉學生招生考試試題

學系：日本語文學系

科目：日本語文（二）

一、最も適切なものを(a)~(d)から1つ選びなさい。

1. 家を買うために、銀行で35年（ ）ローン組んだ。
(a)に至って (b)に限り (c)にわたる (d)を限りに
2. 親として情けないことだが、今（ ）、娘の非行に気がつかなかった。
(a)にわたって (b)に限って (c)に至るまで (d)にかけて
3. 風邪をひいたときには、薬を飲むよりもゆっくり寝る（ ）。
(a)に限る (b)にわたる (c)に至る (d)に足る
4. 新築の家を買った。今月（ ）、このマンションともお別れだ。
(a)限りで (b)限りなく (c)にかけて (d)のもとで
5. この世に人間がいる（ ）、戦争はなくなるならない。
(a)まで (b)限り (c)もとで (d)なりで
6. 考え（ ）方法をすべて試してみたが、この数学の問題は解けなかった。
(a)うる (b)ある (c)えない (d)おる
7. このシャツは毎日の洗濯（ ）素材で作られている。
(a)なしえない (b)にたえる (c)にかたくない (d)にならない
8. 若者の間で流行している言葉は、その親の世代には理解（ ）だろう。
(a)しがたい (b)なしうる (c)しかねない (d)かねます
9. この地方に大地震が起きることを、誰も想像（ ）。
(a)しかねない (b)にたえた (c)にかたくない (d)し得なかった
10. 妻は職場に復帰（ ）、一歳半になる息子の預け先を探している。
(a)すべきで (b)すべく (c)すべからず (d)しからずんば
11. 彼は旅行の費用をためる（ ）、コンビニでアルバイトをしている。
(a)ように (b)ために (c)んがために (d)べくに
12. 何を買う（ ）、デパートの中をぶらぶらしていたら、友人にあった。
(a)ために (b)べく (c)べからず (d)ともなく
13. 人によって好みは違う。自分の好みを人に押し付ける（ ）。
(a)べきだ (b)べきではない (c)べけんや (d)まじきだ
14. 弱いものをだまして、金をとるなど人間に（ ）行為だ。
(a)あるともなく (b)あるべき (c)あるまじき (d)あるまじろ

學系：日本語文學系

科目：日本語文(二)

15. 不景気でボーナス (), 毎月の給料も減らされるかもしれない。
(a)に限っては (b)のみで (c)ところが (d)どころか
16. 日本の夏は暑い (), 湿気が多いのが難点だ。
(a)をはじめ (b)に加えて (c)どころか (d)はおろか
17. 彼の料理は、味 (), 見た目の素晴らしさに感動するでしょう。
(a)の上に (b)はもとより (c)どころか (d)にのみ
18. 彼女は頭がよい (), スポーツも万能だ。
(a)どころか (b)ばかりで (c)ばかりか (d)さりながら
19. 幼稚園の頃の友達の名前 (), 顔さえ忘れた
(a)の上に (b)はおろか (c)なおさず (d)に限り
20. この問題はただ学生 (), 社会人にとっても重要だ。
(a)のみならず (b)しかれども (c)あまりに (d)さりながら
21. その小説家は執筆 (), 趣味でバイオリンを弾いている。
(a)のかたがた (b)のがてら (c)一方で (d)のかたわら
22. 彼は成績 () 問題ないですが、面接となると、ちょっと心配です。
(a)につき (b)につけても (c)の上では (d)について
23. 今日のパーティーでの彼の態度は、失礼 () なかった。
(a)というと (b)というほか (c)といえば (d)といっても
24. 統計 () 判断すると、今年の夏は暑くなりそうだ。
(a)に基づいて (b)を中心として (c)を除外して (d)にして
25. 学生の要望 (), 学校は新しいロッカーを購入した。
(a)に反して (b)に比べて (c)にとって (d)にこたえ
26. 健康な体 (), どんなにお金があっても幸せとはいえない。
(a)をよそに (b)なくしては (c)もとより (d)はさておき
27. 次の試験の成績 (), 卒業できなくなるので、勉強するようにしてください。
(a)いかんとも (b)いかんでは (c)を問わず (d)いかにも
28. このお茶には、沸騰し () お湯より、少し冷めたお湯を使ってください。
(a)つけの (b)たての (c)ぬいた (d)きった
29. 彼は貧乏 () 家で育ったので、外食などしたことがなかった。
(a)極まらない (b)にたえない (c)ですらない (d)でしかない
30. この交通事故に関しては、歩行者側の不注意と ()。
(a)言わずにはいられない (b)言ってやまない (c)言わずとしれた (d)言わざるを得ない

學系：日本語文學系

科目：日本語文(二)

31. 料理に髪が入っていたので、店の人に () を言った
(a)クリーム (b)クレーム (c)クレーン (d)クリーン
32. 不審な人を見かけたら、すぐに110番に () してください。
(a)つうほう (b)けいこく (c)でんたつ (d)けいほう
33. 係員：撮影をしないでください。
観光客：えっ、だめですか。
係員：はい。そこに書いてありますよ。
観光客：あっ、すみません。()
(a)気をつけませんでした。 (b)注意しませんでした。
(c)気がつきませんでした。 (d)注意がありませんでした。
34. 条件 () では、契約を結んでもかまわない。
(a)相対 (b)次第 (c)選択 (d)比較
35. A:今、コンパを計画しています。
B:私も行きたいです。
A:日時が決まったら、声を () よ。
B:よろしくお願いします。
(a)かけます (b)おとします (c)はげます (d)あげます
36. 書類整理 () 手間取った。
(a)の (b)によって (c)と (d)に
37. やっと景気が () になったきた。
(a)上昇 (b)上向き (c)上り (d)上生
38. A:お宅の商品はいかがですか。
B:よく売れてますよ。
A:忙しいでしょう？
B:ええ、() の手も借りたいぐらいですよ。
(a)くも (b)とり (c)あり (d)ねこ
39. 中国語の「智慧型手機」は日本語で何というか。
(a) 아이폰 (b)インテリジェントフォン (c)スマートフォン (d)クレバーフォン
40. 中国語の「歐式自助餐」は日本語で何というか。
(a)ビュッフェ (b)ピュッフェ (c)バフェ (d)パフェ

二、次の文の ★ に入る最も適切なことばを1つ選びなさい。

41. _____ ★ _____ ご注意 ください。
(a)十分 (b)よる (c)熱湯に (d)やけどに
42. 店長は _____ ★ _____ 、そう確信しています。
(a)から (b)長年の (c)経験 (d)など

43. インドは _____ ★ _____ 違います。

- (a)まるで (b)気候をはじめ (c)日本と (d)文化も

44. タケコプターは _____ ★ _____ _____ _____ ものです。

- (a)飛べる (b)ひとつで (c)空を (d)スイッチ

三、次の文章を読んで、設問に答えなさい。

次の部屋 やちん (A) 1円でも高く それが男の勲章だから
(京都府 四葉亭五名)

男の、勲章、ですか……。 それはそれは。(B)

男らしさでは、群を抜いて目立っていた一首でした。

私自身が (C) でも一応男であるせいかもしれませんが、男性のつくった短歌は「よく出来ている」と感心することは多いものの、「えっ」と、びっくり (D) ことはあまりありません。女性をつくった歌のほうが、どうしても意外性があります。(短歌に限らずどんな作品もそうですが、読者が男であるか女であるかで、好まれる歌も変わってしまうものだと思います。 むろん (E) 性差以外に、性格とか、教養とか、人生経験とかも関係するでしょう。)

作者の四葉亭五名さんが実際に男性なのか、それとも、女性があえて男性を主人公にして歌を詠んだのか、私は現時点で知りません。

いずれにしろ、この歌の主人公は、 いい意味でバカ (F) なのが面白い。男たるもの、年と共にステップアップして、次の部屋のやちんは1円でも高く！じつにどうでもいい、せこいくらいの野望です。そのバカさを作者は自覚して、あえて詠んでると思う。そこを買いました。買いかぶりだったらごめん……。

(柳野浩一『一人で始める短歌入門』ちくま文庫 pp. 20-21 を編集)

45. A の やちん の正しい漢字を1つ選びなさい。

- (a)屋賃 (b)屋金 (c)家賃 (d)家金

46. B の それはそれは。 の後に続く適切な表現を1つ選びなさい。

- (a)感心ですね。 (b)目立ちますね。 (c)勲章ですね。 (d)買いかぶりですね。

47. C に入れる適切なことばを1つ選びなさい。

- (a)これ (b)それ (c)あれ (d)どれ

48. D に入れる適切なことばを1つ選びなさい。

- (a)させる (b)される (c)されらせる (d)させられる

49. E の むろん と同じ意味のことばを1つ選びなさい。

- (a)むしろ (b)言うまでもなく (c)どちらかといえば (d)つまり

50. F の いい意味でバカ とあるが、なぜそう言っているか。最も適切な理由を1つ選びなさい。

- (a)女性があえて男性を主人公にして歌を詠んでいるから。
(b)男たるもの、年と共にステップアップするから。
(c)じつにどうでもいい、せこい野望を持っているから。
(d)バカさを作者が自覚してあえて詠んでいるから。